

火の用心

～狭山市消防団通信～

回覧

狭山市消防団広報誌
令和2年3月10日発行
発行：狭山市消防団
編集：狭山市消防団広報担当

狭山市消防団は、7つの分団で構成されています。
今回は、入曽地区を担当する第3分団を紹介します。

団員募集!



第3分団 橋本分団長より



第3分団は入曽地区を担当しており[地域の安心安全]をモットーに活動しています。団員は1部19名、2部16名の35名で構成され、職業は農家、建築関係、美容師、公務員、会社員、福祉関係、飲食店等様々です。活動内容は防災訓練や水防訓練、消火に必要な不可欠な操法訓練、毎月2回ポンプ車2台を整備、機械器具の点検や地域警戒を行い、火災や水害に備え発生した場合に迅速な活動ができるように日々訓練を重ねています。

第3分団第1部 森井団員(大学生)

【入団した感想】私は消防への就職を目指しており消防についての知識を得るため、また人の役に立ちたくて消防団に入団する事を決めました。今は大学2年生で近い年齢の先輩が少なく不安でしたが先輩方はとても優しく、楽しく活動する事が出来ています。これからも優しい先輩方に指導をいただき知識を蓄えるとともに小さい頃からずっと生活してきた入曽の安心安全に貢献していきたいです。



消防団への入団希望、全ての記事についてのお問い合わせは、狭山市役所危機管理課まで。
(連絡先 04-2953-1111)



第3分団第2部 菅野団員(自営業)

【入団した感想】消防団に入団する前は、不安などもありましたが先輩方の丁寧なアドバイスや、一緒に活動して行く内に入団して良かったと実感しています。狭山市に引っ越して来た私ですが、地域の人達とも知り合える事も出来、少しでも地域に貢献出来ればと思っています。



Charmyちゃん×2年目団員



入団のきっかけは?

生まれ育った、狭山のためになることをしたい!という思いから、ホームページで調べました。



緑川団員



入団しての感想は?

どんな方がいるのか、どんなことをするのか不安も大きかったですが、皆さんの話を聞くと、勉強になることばかりで不安はすぐに意欲に変わりました!また、違う職業のみなさんと知り合えて、とても刺激になります♡



メッセージをお願いします

消防団活動は経験したことのないことを沢山学べます。少しでも興味のある方はぜひチャレンジしてみてください!



ホントのところ、家庭と仕事と消防団と...ってどうなの? さやマルシェ女性消防団員のページで、ねほりハホリ聞いちゃいます!

さやマルシェ女性消防団員のページへはこちら→



Charmy + You

～あなたと一緒に～

Charms Report

市内の中学校で救命講習受講の取り組みが始まっています。先生と消防署員を中心に、Charmyも おてつだい中!!

市内初の取り組みのスタートは、狭山台中学校3年生子どもから大人への転換期である15歳だからこそ『損得勘定なく、臆さず、体力もあり、正義感も強い』そんな印象でした。命の尊さを知り、勇気を行動にする技術を身に付けるには素晴らしい時期、取り組みだと思えます。

Charmyも子ども達のイキイキした表情に、勇気と希望をもらっています♡

狭山の皆さん、狭山の未来は明るいですよ!

おじゃましまーす

～消防団応援ショップ～

観光農園

いちごハウス粕谷園



地元で最高のいちご狩りができるんです!!!

- ・たっぷり60分の食べ放題
 - ・コンデンスミルクやチョコソースも無料と良心的♡
- 大変人気なので9時から配布の整理券をgetすべし!
今すぐ【いちごハウス粕谷園】で検索

団員特典 団員と家族が100円引



おもな事業の予定

新入団説明会

3月15日(日)

場所 狭山消防署

入団式

4月5日(日)

場所 狭山消防署

狭山入間支部

消防操法選考会(小型ポンプ)

5月31日(日)

水防工法訓練

6月7日(日)

全ての記事についてのお問い合わせは、狭山市役所危機管理課まで。

04(2953) 1111



広報委員

委員長 藤巻健一
委員 栗原大輔

宮岡真一 伴野学
山口洋介 村田裕一
古谷脩 並木一成
上原香織 朝重喜春

特別点検

令和元年11月30日(土)、柏原の河川敷に狭山市内全ての消防団が集まり『狭山市消防団特別点検』を実施しました。

特別点検とは、消防団員の職務遂行に必要な人員、姿勢、服等、また、機械器具の取り扱いについて点検し、常に消防活動に万全を期することを目的として実施するものです。小谷野市長を点検者として迎え、だんだんと寒さが厳しくなり、火災多発期に向かうこの時期に毎年行っています。

当日は晴天に恵まれ、団長以下212名の消防団員による服装点検・機械器具点検・消防操法訓練・分列行進・一斉放水など、日頃の訓練の成果を披露しました。尚、点検に合わせて永年消防団活動に貢献された方々の表彰も行われました。



家族慰安会

令和2年2月16日(日)に家族慰安会を実施しました。今年は日帰りバスツアー「早春の房総巡りの旅」と題しまして、消防団員のご家族を招待して、千葉県の方へ行ってきました。

バーベキューや牧場散策をして楽しい時間を過ごしてもらいました。



歳末特別警戒

12月29日・30日の2日間、歳末特別警戒を実施しました。各消防団車庫に団員が待機し、24時まで管轄地域内を巡回して火の用心を呼びかけました。

この時期は、火気を扱う事の多い時期で空気も乾燥し、火災が発生しやすい季節となります。一人一人の防災意識の高揚を図り、市民の生命・財産を火災から守ることを目的に実施しております。



令和元年度後期 消防団の主な行事

11月

特別点検

12月

歳末特別警戒

1月

出初式

2月

家族慰安会

NEXTLEADER(輝く地元の星)

インタビュアー: 団本部分団長 栗原大輔
回答者: 団本部女性団員総務チーフ 阪田美幸

栗原: 今回のネクストリーダーは、発足6年目を迎えようとしている女性消防団員総務チーフの阪田美幸さんから女性団員の活動について伺います。女性消防団員の現在の活動等について教えてください。

阪田: 女性消防団員は、今年の10月で発足6年目を迎えます。現在は10名で活動しています。月1回の定例会、救急救命講習、DIG訓練、高齢者防火訪問、幼年消防パレードなど、男性団員が赴かない多様な場所に出向いて活動しています。全員がやる気を持って活動していますが、活動したいのになかなか参加出来ないことを心苦しく思っている女性団員も多いのが現状です。

栗原: 女性消防団員の方の職業や家庭について教えてください。

阪田: 女性消防団員の職業は多種多様で、主なところでは看護師、保育士、鉄道会社、フォークリフトドライバーやお茶屋さんの看板娘など、それぞれの職場で活躍しています。また、ほとんどの方が家庭を持ち、子育てや地域の活動などと並行して活動しています。

栗原: 活動に関して、普段心掛けていることを教えてください。

阪田: まずは、子供たちや自分の家族を守ることを大前提として活動していますが、消防団活動を通して家庭内でも災害があったらどうするかなどの話題も増え家庭内の会話の中から家庭の防災意識が高くなっていると感じています。

栗原: 女性消防団員のこれからの活動については考えていますか。
阪田: 今年の4月から女性団員からも部長職、班長職の方を推薦して組織作りをしていきます。ここで、新たな私たち女性団員の力となる新入団員の勧誘等も考えていますが、現在の団員の敷居を下げることなく優秀な団員確保をどのようにしていくのがこれからの課題となっています。また、数年前から市内小中学校に何って、「消防職員と消防団員の違い」の授業や、中学生を対象とした救急救命講習会のお手伝いなどを積極的に行っています。これは、今後の狭山市を担う子供達へ何か心に残るものと思っ活動しています。また、昨年の台風19号の対応では、率先して避難所での対応協力を行いました。避難所では、制服の女性団員がいて大変心強かったと避難者の方からお言葉を頂きました。女性消防団員は、発足6年目とまだ歴史も浅くどんな活動をするのか。してよいのかを常に自問自答している状況です。住んでいる場所も市内ばらばらで、災害時の対応なども今後どのように運営していくかを団本部の皆さんと相談しながら考えていかなければなりません。子供達が地域の皆さんにお世話になっているのでそれぞれの地元自治会とのお付き合いや、各地域の地区センター、男性団員との連携も深めていかなければなりません。まだまだやることは盛り沢山です。興味のある方は是非ご連絡ください。一緒に活動していきましょう。

栗原: 本日はありがとうございました。更なる活躍を期待しています。

阪田: こちらこそ。ありがとうございました。

出初式

令和2年1月11日(土)、上奥富運動公園にて、令和最初の「狭山市消防出初式」が盛大に開催されました。消防出初式とは、年頭に当たり本市の無火災を祈念して消防関係者が一堂に会し、防災意識の向上を図る目的で実施されるものです。

今年も天候に恵まれ、快晴の下、多くの見学者が見守る中、団員・消防職員による徒歩分列行進、車両分列行進、そして、救出救助訓練や一斉放水なども行われました。また、会場内で同時に開催された消防フェアでは、消防団ブースを設置して消防車両の展示や記念撮影を行ったほか、会場内の皆さんにコーンスープや豚汁を振るまい、多いに盛り上がりました。

